

第四回 帝國議會 貴族院議事速記録第二十六號

明治二十六年二月九日(木曜日)

午前十一時十分開議

議事日程 第二十六號 明治二十六年二月九日

午前十時開議

一 辯護士法案(政府提出)

第二讀會(前會續)

○議長(侯爵須賀茂韶君) 登記法改正法律案特別委員會ニ於キマシテ當選ニナリマシタル委員長ハ侯爵中御門經明君、副委員長ハ松岡康毅君デゴザイマス、酒精營業稅法案特別委員會ニ於キマシテ當選ニナリマシタル委員長ハ子爵谷干城君、副委員長ハ子爵由利公正君デゴザイマス、此段御報告ニ及ビマス、次ニ本日ノ議事日程辯護士法案第二讀會前會ノ續ヲ開キマス、

〔村田保君演壇ニ登ル〕

○村田保君 昨日本員ガ政府委員ニ對シマシテ實務修習ト申スコトヲ政府委員ハ一年致セバ夫レ便宜シイト云フコトヲ述ベラレマシタニ付キマシテ其一年ト云フコトヲ豫メ定メ置クコトハ出來マイ、ナゼト申スノニ假令一年シタ後ニテモ試験ヲシナケレバ……試験ニ及第ノ上デナケレバ或ハ辯護士ニナルコトガ出來ルカ出來ヌカ分リマセヌ、故ニ一年ニナルカ或ハ二年三年ニナルカ分ラヌト云フコトヲ尋ネマシタラバ、政府委員ノ申サレルニハ夫レハ其一年ト云フコトハ此第三條ノ二項ニ「試験及實務修習ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ム」トアル、夫レ故ニ此規則ヘ持ッテ行ッテ一年ト云フコトヲ定メル、夫レハ獨リ辯護士バカリデハナイ判事檢事ノ登用試験規則ノ中ニモ矢張り資格及實務修習ノコトハ司法大臣之ヲ定ムト斯ウアル、其司法大臣ノ定ムル規則ノ中ニ三年トカ一年半トカ云フコトガ定メテアルノダカラシテ矢張り判事檢事試験規則ノ如クニスルト斯ウ云フ答辯デゴザリマス、本員ハ實ニ其答辯ヲ聞キマシテ直ニ其事ヲ駁シ置カナクテハナルマイト存ジマシテ發言ヲ議長ニ請求致シマシタガ其時分ハ時モ午後ニナルカラ一時休會トナリマシタ故ニ其節云フコトハ出來マセナシタガ、本員ノ申シマスル所ハ一年ト申シマスルコトハ政府委員ニ尋ネマシタ所トハ餘程齟齬致シテ居リマス、夫レノミナラズ其點ハ暫ク措キマシテ是レハ其試験規則ニ定メル判事檢事ト同ジ様ニ司法大臣ノ定メル規則ノ中ニ掲ゲルト斯ウ云フコトデアリマス、此事ハドコカラ左様ナコトヲ政府委員ハ述ベラル、カ本員ノ考ヘマスル所ハ政府委員ハ

甚ダ粗忽ナル答デハナイカト考ヘル、判事檢事ノ三年ノ實務修習ト云フコトハ決シテ司法大臣ガ之ヲ定メルコトデナイ、司法大臣ハハンナ權力ハナイ、是レハ裁判所構成法ニアル、裁判所構成法第五十八條ニ判事檢事ト云フモノハ試補ト云フノハ三年間實務修習ヲナスコトヲ要スト斯様ニ掲ゲタル、立派ニ法律ヲ以テ是レ丈ケノ期限ト云フモノヲ定メタル、決シテ司法大臣ナドノ勝手ニスルコトデゴザイマセヌ、是レハ全ク恐ラクハ政府委員ガ間違ッタ御答辯ヲナサレタコトト存ジマス、夫レデ夫レノミナリマセズ此一年ト云フコトヲ……一年經テバ宜イト云フコトヲ政府委員ガ云ハレマシタガ恐ラク本員ノ考ヘマスルノニ是レハ政府委員ノ一己ノ考ダラウト存ジマス、決シテ一年サシテ宜イト云フコトハ恐ラクハ確定ハ出來ヌ、ナゼ出來ヌト云フノニ司法大臣ガ規則ヲ以テ定メルト云フコトガゴザリマスレバ是レハ司法大臣ノ考ニ任セタモノデ、若シ司法大臣ノ人ニ依リマシテ實務修習ハ二年又ハ三年ニスルカモ知レヌ、若シ意地ノ惡ルイ司法大臣ナラバ五年ニモ十年ニモスルカモ知レマセヌ、夫レ故ニ決シテ是レハ一年ト定ムルコトハ出來ナイカラ斯ウシタモノデアアル、若シ果シテ清浦君ノ云ハル、如ク一年デ宜イナラバ何故一年ト云フコトヲ掲ゲラレマセヌ、既ニ判事檢事スラ此通り立派ニ法律ニ此事ハ掲ゲタル、三年間實務修習スルト云フ尤モ期限ノコトハ大切ナコトデゴザリマスカラ法律ヲ以テ定メナケレバナラヌ、然ルニ司法大臣ニ任シテ定ムルト云フコトニ決シテ一年ト極メルコトハ出來ヌ、故ニ此ニ掲ゲナイノデアアル、若シ慥ニ夫レ丈ケノコトヲ司法大臣ガ定メテ宜イト云フコトナラバ現ニ掲ゲテ置カナケレバナラヌ、夫レヲ掲ゲテ置カヌガ證據デス、即チ司法大臣ハ二年ニスルカ三年ニスルカ知レナイ、夫レ故ニ是レハ政府委員一己ノ考ダト本員ハ存ジマス、然シテ此事ハ本員ハ最早敢テ辯駁ハ致サヌ積リデゴザリマス、是レヨリ本員ハ本題ニ移ラウト存ジマスガ其前ニ一應發議者松岡君ニ確カメテ置キタイコトガゴザリマス、松岡君ハ此第二條或ハ第三條トモ原案ノ如クニシタイト云フ御意見デゴザリマス、從ヒマシテ原案ニ復シマスレバ第四條或ハ第十八條モ原案ニ復スルト云フ御考デアリマスカ如何デアリマスカ一應確カメテ置キタイト存ジマス、

〔松岡康毅君〕今ノ村田君ノ御問ニ御答ヘ致シマスガ先日朗讀ニナリマシテ議事ニナッテ居リマス二條三條ニ付テ意見ヲ述ベマシタコトデゴザリマスガ夫レガ原案ニ復シマスレバ夫レニ應ジテ第四條ノ如キモ無論夫レカラ推シ及ンデ參ル積リデゴザリマスト述フ

本員ハ此委員會ノ修正ニナリマシタ所ノ第二回ノ試験ヲ削除スルト云フ說ニ贊成致シマスル者デ、此原案ニ復サウト云ハル、所ノ發議者タル松岡君ガ最も主張ナサル、所ヲ段々考ヘマスルニ辯護士ト云フ者ハ判事檢事ト同一ノ者

ニシヤウト云フコトヲハ間違ヒダト斯ウ云ハレマシタガ本員ハ却ッテ松岡君
ガ間違ヒダト云ハレタ所ノモノハ本員ハ矢張り松岡君ガ却ッテ間違ヒデナイ
カト存ジマス、ナゼト申シマスルノニ松岡君ハ此裁判所構成法ノ三年以上辯
護士タル者ハ試験ヲ用ヒズシテ判事檢事ニ任ゼラル、コトヲ得ト云フコトヲ
引カレマシタ、サウシテ其辯護士ト云フ者ハ斯ク判事檢事ニナレル資格ガア
ル故ニ其辯護士ニナレルモノ判事檢事ト同ジ様ナ學力能力ガナクチャナラヌト
云ハレマシタガ、是レハ本員ハ却ッテ間違ヒダト思フ、其構成法ニ依リマス
レバ辯護士ガ判事檢事ニナレル資格ヲ得テ決シテ辯護士トナレルト
云フ所ノ資格ヲ謂ッタモノデヤナイ、辯護士ガ判事檢事ニナレル資格ガアル
故ニ其辯護士トナルニハ矢張り判事檢事ニナレル資格ガナクチャナラヌト云
フ道理ハナイ、若シ松岡君ノ論法ヲ推及シマス、ト斯ウ云フコトニナリマス、
矢張り裁判所構成法ニ帝國大學ノ法科ノ教授ト云フモノヲ三年以上致シタモ
ノハ矢張り辯護士ト同ジ様ニ判事又ハ檢事トナル資格ガアル、其資格ガアル
ナラバ矢張り帝國大學ノ教授トナルニハ判事檢事ノ資格ガナクチャナラヌト
云フコトニナルノト同ジ論法ト思ヒマス、然ルニサウ云フコトハ決シテナイ
ト存ジマス、夫レ故ニ是レハ全ク判事檢事ニナレル所ノ資格上ノコトヲ定メタ
モノデ決シテ夫レガタメニ辯護士タル所ノ資格ヲ押シ廣メタモノデハナイト
思ヒマス、本員ノ考ヘマスル所デハ恐ラク、松岡君ノ云ハル、所ノ辯護士ニ
ナルニハ判事檢事ト同一ノ資格ガナクチャナラヌト云ハレマスノハ獨逸アタ
リニアリマス通り成程獨逸ニハ辯護士トナルニハ判事檢事ノ資格ガナクチャ
ナラヌト云フコトニナッテ居リマスカラ其點カラ其御議論ガ出タコトト思ヒ
マス、併ナガラ日本ノ辯護士ト云フモノニ尤モ眼ヲ著ケテ見ナケレバナラヌ
ト思フ、我が日本ハ獨逸ヤ佛蘭西ノ法律ノ様ニ代言訴訟ニハナッテ居リマセ
ヌ、成程獨逸佛蘭西デハ是非人民ガ訴訟ヲスルニハ代言人ニ依ラネバ訴訟ハ
出來ナイコトニナッテ居リテ決シテ人民ガ直グ裁判所ヘ往ッテ訴訟ヲスルコ
トハ出來マセヌ、然ルニ我が日本デハサウ云フコトハナイ、日本今日ノ裁判
所ノ組織ト云フモノハ當人ガ直グ裁判所ニ往ッテ訴訟ヲスルコトガ出來ル、
決シテ代言訴訟デハナイ、辯護士デナケレバ訴訟ハ出來ヌト云フコトニナッ
テ居リマセヌ、故ニ今日ハ所謂モグリ代言人ト云フ者ヲ裁判所ヨリ全ク跡ヲ
絶ツコトハ出來ナイ、是レハ甚ダ歎息ナコトデゴザリマスガ如何セム代言
人ガ未ダ全國ニ充テテ居リマセヌ甚ダ少イ、既ニ政府委員ガ云ハレマス所ニ
依ッテ見マシテモ千四百二十三人位シキヤナイ、夫レヲ本員ハ尙ホ二十三年
度ヲ調ベテ見マス、ト云フコト千二百五十九人デゴザリマシテ或ル裁判所デハ漸
ク一人位シキヤナイ所ガアル現ニ函館ノ控訴院ナドハ僅ニ二十四人シキヤ
ナイ、斯ウ云フ様ニ今日ハ代言人ハ不足ヲ告ゲテ居ル有様デアル故ニマダ此

上ニ代言人ハ餘程作ラネバナラス、夫レ故ニ今日ハモグリ代言人ト云フ者ヲ
裁判所カラ全ク絶ツコトハ出來ナイノデアル、是レハ餘程考ヘナクチャナラ
ヌコトダト本員ハ思ッテ居リマス、其次ノ實務修習ノコトモ夫レハ既ニ政府
委員モ云ハレル如ク實務修習ハ必要デアル有益デアルト云フコトニ於キマシ
テハ本員ハ成程宜イニ違ヒアリマスマイケレドモ極必要ナモノトハ認メナ
イ、ナゼト申シマスレバ今判事檢事ト云フ者ノ實務修習ハ餘程益ガアル、益
ガアルト申シマスルモノハ裁判所又ハ檢事局ニ於キマシテ試補トナリマシテ
判事ナリ或ハ檢事ナリニ代ッテ事務ヲ取扱フコトガ出來ル、所ガ辯護士ト云
フ者ハサウデナイ、辯護士ニナラウト云フニハ孰レ辯護士ニ頼ミマシテ裁判
所ニ往ッテ唯辯護士ノスル仕事ヲ傍觀シテ居ル丈ケノコトデ、所謂裁判所ニ
往ッテ傍聽シテ居ルノト同ジ様ナモノデアッテ自分デ辯護スルコトハ出來ナ
イ、實務ヲ修習スルコトハ出來ナイ、サウシテ見マス、ト云フコト本員ナドノ考
ヘマスル所デハ實務修習ト云フコトガ裁判ヲ傍聽セサル位ノコトデアルナラ
バ立派ニ及第シタモノハ寧ロ裁判所ニ往ッテ本當ニ實務ヲ修習サセタ方ガ宜
イ、即チ直ニ人ノ辯護ヲ扱ッテサウシテ直ニ實務ニ就カシテ經驗サセタ方ガ
餘程一年半デモ二年デモ傍聽サセテ無駄ナ時間ヲ費ヤセルヨリハ有益ダト
思フ、夫レ故ニ却ッテ本員ナドハ傍聽スル位ノ實務修習ナラ餘リ有益トハ思
ヒマセヌ、併ナガラ唯今モ述ベマシタ通り今日モグリ代言デサヘ人ノ辯護ガ
出來ル、夫レヲバ今日立派ニ及第シタ者ガ其及第後ニ更ニ辯護士ニ就テ實務
ヲ修習シナケレバ裁判所ニ往ッテ人ノ辯護ガ出來ヌト云フコトハ甚ダ不權衡
ノコトト思ヒマス、是レ等ノ理由ヲ以テモ今日ノ場合デハ實務修習ト云フコ
トハ餘リ必要デハナイ、又モウ一ツ實務修習ハ實際ナシ難イコトガアル、成
程判事檢事トナリマス者ハ實務修習ト云フモノハ試補トナッテ三年ナラ三年
ノ間三百圓ナラ三百圓ノ俸給ヲ貰ッテサウシテ事務ヲ修習スルコトガ出來
ル、或ハ三年デモ五年デモ或ハモット多クシテモ宜イカモ知レマセヌ、是レ
ハ唯スルノデハナイ夫レ丈ケノ俸給ヲ貰ッテスルノデアル、然ルニ辯護士ト
ナルニハ中々及第スルマデニハ非常ナ金モ入ル、サウシテ及第シタ後ニマダ
實務ヲ修習スルニハ辯護士ノ處ヘ往ッテ月謝ヲ出ストカ何ト云フコトヲシ
テ自分ノ賄ヲ以テ自分ノ身金ヲ以テ自費ヲ拂ッテ實務ヲ修習シナケレバナ
ラヌ、是レハ判事檢事トナル者ノ實務修習トハ餘程場合ガ違フ、夫レ故ニ判事
檢事タル者ニハ是非實務ヲ修習シロト云フコトガ出來マセウガ自費ヲ以テス
ル者ニハ是レハ随分ヒドイコトデアラウト思ヒマス、即チ人ノ經濟上ニ關係
ヲ有シテ居ルコトデアアルカラ是レ等ノコトハ最モ注意ヲシナケレバナラス、
其邊ノ注意即チ人ノ經濟上ニ關係スル注意ハ一向顯著センデ判事檢事トナルニ
ハ實務修習ヲスルカラ辯護士ニモ實務ヲ修習シロト云フコトハ夫レハ一概論

ト云フモノデアラウト思フ、是レハ最モ御注意ニナラナクチャナラヌト存ジマス、是レ等ノ理由ヲ以テマシテ第一期議會ニ於キマシテ其時分ハ松岡君ハ慥カ御出ハゴザリマセヌカヲ御承知ハゴザリマス、其時ニ御出ニナリマシタ諸君ハ能ク御記憶ニナツテ居ルコト本員ハ存ジマス、第一期ノトキニ於キマシテモ政府案ニハ矢張り實務修習ハ一年半ト云フコトデアッタ、一年半ノ實務修習ヲサセルト云フコトハ政府案ニアリマシタガ夫レヲ本員ガ述ベマス理由其他ノ理由モゴザリマシテ第一期ノ議會ニ於テハ滿場一致ヲ以テ一人ノ反對ナクシテ實務修習ト云フコトハ削レマシタ、夫レハ既ニ第二讀會マデ第一期ノトキハ議場デ經過シテ居リマス、サウシテ唯辯護士試驗規則ニ及第シタル者ト云フコトニナツテ居リマス、夫レ故ニ第一期議會ノ時ニ此席ニ御列シノ諸君ハ恐ラク今日委員會ノ修正說ニハ御反對ハナイ譯ダト本員ハ思ヒマス、然ノミナリマセズ第一期ノ時ハ試驗ニ及第シタル後出願前一箇年以上ノ修習ト云フコトニナツテゴザイマスカラ試驗ニ及第シタル後一箇年以上ノ修習サヘスレバ直グニ辯護士ニナレルコトニナツテ居リマス、所ガ此度ノハサウデナイ、マダ夫レヨリモ惡ルイ、ナゼト申シマスノ此度ノハ幾年ダカ分リマセヌガ司法大臣ニ依ツテ實務修習ヲ二年ニスルカ或ハ一年ニスルカ知レマセヌガ夫レヲシタ後ニ矢張り實務修習ノ試驗ヲシナクテハナラヌ、其試驗ニ外レ、バ又ヤルト云フコトデアリマス、夫レ故ニ第一期ニ出マシタヨリハ尙更本員ナドノ見マスル所デハ一層惡ルクナツテ居リマス、故ニ本員ナドハ無論削ラナクテハナルマイト思ヒマス、夫レカラ又此案ニ於キマシテハ最モ甚シイ不都合ガアリマス、其不都合ト申シマスルコトハドウゾ諸君ニモ能ク御注意ヲ願ヒタイデスガ三年以上帝國大學ニ於キマシテ教授ヲシマシタ所ノ法學博士トカ云フモノハ此裁判所構成法ニ於キマシテモ判事又ハ檢事ニナリマスルノニハ試驗ヲ經マセズシテ直ニナルト云フコトニナツテ居ル、是レハモウ裁判所構成法ニサウ云フ風ニナツテ居ル、直ニナルト云フコトニナツテ居ル、所ガ此案ノ儘デゴザイマスルト判事檢事ヨリ下位ニ居リマスル所ノ辯護士ニナリマスルニハドウダト云フト法學博士ハ判事檢事ニハ直ニナルケレドモ辯護士ニナルコトハ出來スト云フコトデアリマス、辯護士ヨリ重イ所ノ判事又ハ檢事ニハ直グニナルコトガ出來ル、二回ノ試驗ヲ經ズシテナレルケレドモ其立派ナ資格ヲ持ッテ居ル人ガ辯護士ニナルニハ直グニハナレヌ、矢張り辯護士ノ所ニ行ッテ頭ヲ下ゲテサウシテ一年ナラ一年見習ッテサウシテ其御弟子ニナツテヤラナケレバナレヌト云フコトニナツテ居ル、夫レハドウデゴザイマス、實ニコンナ不都合ナコトハ無イデアリマセヌカ、判事檢事ニナル資格ヲ持ッテ居ル所ノ立派ナ法學博士ト云フ者ハ判事檢事ニハナレルケレドモ辯護士ニハナレヌ、兎モ角モ頭ヲ下ゲテ辯護士ノ弟子ニ

ナツテヤラナケレバナラヌト云フ實ニ此位不都合ハナイ、此原案ハ此點ニ付キマシテモ本員ハ實ニ不都合ダト思ヒマス、此不都合ハ恐ラク三歳ノ童子ト雖モ是レハ不都合ダト云フコトハ分ルデアリマセウ、斯ノ如ク本員ナドノ見マスル所ハ此原案ノ儘デハ不都合ト云フコトヲ考ヘテ居リマス、夫レデモ此原案ニ復セヤウト云フ發議者並ニ贊成者モゴザイマスガ本員ナドハ一向其邊ハ了解ガ出來マセヌ、夫レヲ原案ニ復セヤウト云フ御意見ノ方ハ本員ノ唯今述ベマシタ所ヲ更ニ十分ニ御辯解ニナラムコトヲ望ミマス、右等ノ理由ヲ以テマシテ本員ハ此第二回試驗ト云フ此實務修習ト云フコトハ現今必要ハナイト思ヒマス、是レ丈ケヲ申シテ置キマス、

○松岡康毅君 議長、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 松岡君ハ既ニ御發言ニナッタノデ……

○松岡康毅君 左様デゴザイマス、唯今ノ村田君ノ御說ニ於キマシテ私ノ申シマシタ所ヲ誤解サレテ居ル所ガゴザイマスカラ其廉ヲ辯ジテ置キタイト思ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 質問答辯ナラバ宜シイト思ヒマスガ少シ夫レハ差支ヘルダラウト思ヒマス、

○松岡康毅君 モウ一應、チヨットソノ何致シタイコトガゴザイマス、質問ニナリマシタ所ヲ答ヘタコトデゴザイマスガ唯今四條ニ付テ其廉ヲ質問ニ答ヘマシタ所ヲ私ノ答ヘマセヌモノヲ答ヘマシタ分ニ這入ッテ居ルコトニナツテ居リマスカラソコ丈ケヲ辯ジテ置キタイ、外デモゴザイマセヌガ四條ハ未ダ議ニ上ツテ居リマセヌカラ何等ノ意見モ述ベズニ居リマシタ、然ルニ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 夫レハ今御述ベニナル所デハナイ、今ハ四條ノコトハ御述ベニナラヌデモ宜シイ、

○松岡康毅君 併シ其唯今質問ニナリマシタ所ガ二條三條ガ四條ニ響クカト云フコトデアリマシタカラ響クト申シマシタガ其響クト云フ中ニハ答ヘテナイコトヲ以テ二條三條ガ原案ノ通りニナルト即チ不都合ダ誠ニ原案ガ惡ルイト云フコトデゴザイマスガ其原案デナイモノガ四條ニアルノヲ夫レヲ籠メテ原案ガ惡ルイト言ヒ做サレタ、其點丈ケヲ一言辯ジテ置キマセヌト……此法學博士ノコトガ博士ガ試験ヲ受ケヌケレバ辯護士ニハナラレヌ、大變原案ハ惡ルイト云フコトデゴザイマシタガ是レハ衆議院デ加ヘタノデ……

〔渡邊驥君「松岡君ニ發言ヲ御許シニナリマシタカ」ト述フ〕

決シテ政府カラ出タ原案デハナイノデ法學博士ハ衆議院デ這入ッタノデゴザイマス、夫レヲ以テ原案ハ惡ルイト云フ、衆議院ノガ惡ルイト云フナラバ夫レデ宜シウゴザイマスケレドモ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 法學博士ノコトハ四條ニアルノデ、ドウカ、

今ハ少シ差支ヘルト思ヒマス、

○政府委員(清浦奎吾君) 屢、起立シテ討論會ノ様ニ論ズルコトハ甚ダ好ミマセズ、ゴザイマス、ケレドモ已マテ得ズ反對ノ意見ヲ申述ベマス、唯今村田君ノ御説ニ依リマス、ルト實務修習ヲヤラセタ所ガ認廷ノ傍聴ヲスル様ナ次第デアッテ修習ノ實ハ行ハレナイト云フコトヲ申サレマシタガ夫レハ政府提出原案ノ第二十條ニ「辯護士ハ第一回試験及第者ヲシテ實務修習ノタメ法廷ニ於テ其職務ヲ補助セシムルコトヲ得」即チ此場合ニ當ッテ訴訟ヲスル以上ハ書類ヲ認メテ而シテ認廷ニ於テ十分ナル口頭辯論ナドヲ致シマシテ全ク辯護士ト同一ナル職務ヲ行フノデゴザイマス、ルカハ認廷ノ傍聴ニ過ギナイト云フ次第ハ政府ノ原案ニ於テハ決シテナイ次第デアリマス、ルカハ此事ハ一言シ置キマス、夫レカラ此實務修習ニ關シテ昨日モ御發議モアリマシタガ成程判事檢事ノ修習期限ハ裁判所構成法ニ依ッテ三年ニ極メラレテ居ルコトハ是レハ私モ能ク承知シテ居ルノデゴザイマス、然ルニ此構成法ノ五十八條ニモ試験ヲ受ケ得ルニ必要ナル資格並ニ此試験ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ムトアルノデゴザイマス、ガ、此年限ハドウ極メルカト云フト法律ガ司法大臣ニ試験及修習ニ關スル規則ヲ委任シタ以上ハ其規則ノ中ニ於テ司法大臣ハ適當ナル年限ヲ定メルト云フコトヲ申シタノデアアル、固ヨリ一年ヤルカ半年ヤルカ若クハ一年半ヤルカ確言スルコトハ出來マセズデアリマス、是レハ固ヨリ司法大臣ガ省令ヲ以テヤルコトデゴザイマス、カラドウ極メルコトデアリマス、カ分リマセズガ凡ソ今日デハ一年モヤラセタラ宜カラウト云フ考デアリマス、サウ云フコトニナレバ或ハ十年モ修習ヲヤラセルカモ知レヌ、暴ナ大臣ガアツタトキハ其邊ハドウデアアルカト言ハレタ様デゴザイマス、ガ夫レハ法律ガ司法大臣ニ委任シナケレバ已ム、法律ガ其事ヲ司法大臣ニ委任シマシタナラバ夫レ等ノ事モ司法大臣ガ極メルコトハ相當デアリマセウ、況ヤ構成法ニハ試験ヲ受得ルニ必要ナル資格、此資格ト云フコトガ一番大事デアリマス、其資格サヘモ司法大臣ニ委任シテアルコトデゴザイマス、カラシテ實務修習ノ期限ヲ司法大臣ガ定メルコトハ不都合ハナカラウト思フノデアリマス、或ハ村田君ノ申サル、如ク其年限ノ極メ方ハ司法大臣ハ隨分長ク極メルト云フコトモ出來ルデアリマセウ、併ナガラ立憲政治ノ大臣ハサウ云フ暴ナコトハナラヌ譯デアルト信用致シマス、如何ナ司法大臣ガ出ルカ知レマセズガ實務修習ノタメ二十年モヤルト云フコトハ決シテナイト云フコトハ私ハ斷言シテ憚リマセヌ、夫レデ一年ナラ一年ノ實務修習ヲヤラセマシテ而シテ其試験スル所ノ場所ハ或ハ控訴院デ試験ヲ致シマス、ルカ或ハ始審裁判所デ試験ヲ致シマス、ルカ其邊ハ成ルベク便宜ヲ得セシメル積リデアリマス、夫レカラ四條ノコトハ今爰デ述べルニハ及ビマセズガ事ノ序ニ一言致シマスガ法律學ヲ修メタル云々

ト云フコトヲ引イテ即チ此構成法デハ三年以上大學ノ教授ナドヲシタ所ノ者ハ直ニ判檢事ニナレルノニ此法デハサウナッテ居ラヌト云フ説ガアリマシタガ其法律學ヲ修メタル法學博士ト云フコトハ是レハ衆議院デ加ヘタコトデゴザイマス、併ナガラソコハ其何ガアラウト思フノデ構成法ニ依リマス、ルト三年以上大學ノ教授ヲシタ者ト云フコトガアルノデ三年以上帝國大學ノ教授デモシテ居ッタ者ト云フ様ナ者ハ即チ此三年以上ト云フ年限ガアルモノデゴザイマス、カラソコデ此判檢事ニナレルト斯ウ構成法ハ定メタモノデアラウト思フノデアリマス、コチラハ大學ノ教授ダトカ何トカ云フ様ナ者ハ必ズ此學識試験ハ入ラナイ併ナガラ此實務修習丈ケハ必要デアアル、必ズ何年以上實務修習丈ケハセヌケレバナラス、或ハ長ク大學ノ教授ヲシテ居タル者ハ入ラスト云フ取除法ヲ設ケルコトモ或ハ必要カモ知レマセヌケレドモコチラハ構成法ノ如ク年限ノ極リモノナイコトデゴザイマス、カラ……他ニ辯ジタイコトモゴザイマス、ケレドモモウ喋々スルコトハ欲シマセヌ、

○村田保君 議長、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

村田君ハ御質問デゴザイマス、カ、

○村田保君 質問デス、更ニ清浦君ニ質問ヲ致シタイ、成程司法大臣ニ於テハ必ズ一年トハ定メヌ、成程事ニ依ッテハモット多クスルカモ知レヌ、併シ十年トハ定メヌト言ハレマシタガ夫レハ本員ノ十年ト言ッタハ固ヨリ例ニ言ッタコトデ、併シ一年トハ定メヌ司法大臣ニ依ッテハモット多ク定メルト御認メニナレバ本員ト同ジコトデ其點ハ宜シイデス、ガ、爰デ質問致シタイコトハ十八條ニ實務修習ト云フモノハ傍聴ノ様ナモノデナイ、デ其法廷ニ於テ其職務ヲ補助セシムルコトヲ得「補助セシムルコトヲ得」ト云フコトガアルカラシテ是レハ法廷ニ於テ辯護士ノ手傳ヒモシ、サウシテ人ノ辯護モスル、全ク辯護士ト同一ノ職務ヲスルコト云フコトヲ唯今仰ッシャッタ、此答辯ニハ本員實ニ驚キ入ッタ、本員ハ決シテ夫レハ出來ヌト思フ、成程補助ト云フモノハ決シテ人ノ辯護ヲシタリ辯護士ト同一ノ職務ヲスルモノデハナイ、辯護士ガ之ヲ見テ吳レトカ之ヲ書イテ吳レトカ言ッたら夫レヲスル丈ケデアラウ、決シテ補助ト云フコトデ辯護士ト同一ノ職務ヲシ辯護士ト異ナラヌト云フコトハ決シテ出來ヌコトダト思フ、夫レハ實務修習デスガ若シ實務修習ガ辯護士ト同ジ様ニ出來ルコトナラバ實務修習ハ入ラスデアリマセヌカ、何モソシ必要ハナイ、決シテ本員ノ思フ所デハ人ノ辯護ヲサレルモノデハナイ、是レハ唯モウ補助丈ケノコトデ既ニ裁判官又ハ檢事ト雖モ其通りデアアル、○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 質問デゴザイマス、カ、ドウモ御質問デハナイ様デゴザイマス、ガ、

○村田保君 質問ナノデゴザイマス、夫レハ決シテ試験ニシテ裁判スルト

云フコトト辯護士ト同ジコトハ出來ヌコトト思ヒマスガ如何ナル所カラ仰ッ
シヤ。タカ、夫レ一ツヲ伺ヒタイ……先ヅ夫レ丈ケヲ伺ッテ置キマセウ、

○政府委員(清浦奎吾君) 別段御答ヘラヌルニハ及バヌト思ヒマスガ、質
問トアレバ致シ方ガナイ、「其職務ヲ補助スルコトヲ得ヘシ」讀ンデ字ノ如シ
デゴザイマス、勿論獨立シテハヤラセヌノデゴザイマス、補助セシムルノデ
ゴザイマスカラ辯護人ガ訟廷ニ同道シテ往ッテサウシテ己レノ行フベキ職務
ヲ補助セシムルノデゴザイマス、

○村田保君 唯今ノ答辯ハ實ニ曖昧模糊トシテ居リマスカラ更ニ本員カラ
ハ駁シマセヌ、先刻答ヘラレタノハ御言ヒ損ヒト存ジマスカラ更ニ本員ハ答
メハセヌカラ措キマスガ此四條ノ大學……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 四條ハ御質問ノ限デナイト存ジマス、
○村田保君 イヤ先刻ノ質問ニ就テ既ニ法學博士ノコトヲ申サレマシタカ
ラ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 夫レハ四條ニナッタ時分ニ御質問ニナッタラ
宜シウゴザイマセウ、

○子爵松平信正君 本員モ委員ノ修正ヲ可トスル一人デアリマスルガ、富
井菊池村田諸君ノ様ナ専門家ノ演述デ盡シテ居ルト思ヒマスカラ……實ニ此
問題ハ三日ニ亘ッテ諸君ノ討論モ盡キテ居ルト認メマスカラ是ニ於テ討論終
局ノ動議ヲ提出致シマス、

○三浦安君 本員ハ此案ニ對シマシテハ原案ヲ可トスルモノデゴザイマ
ス、段々御論ガ重ッテ居リマスルガ、丁度レハ人ヲ以テ論ジテ見マスルト
實際家ト學者トノ論ニ分レテ、大概博士タル方ハ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 御長クナリマスレバドウゾコチラヘ御出下サ
イ

○三浦安君 實際家ハ多ク原案ノ方ヲ可トシマスル方ノ論ガ立ッテ居リマ
ス、即チ發議者ノ松岡君初メ或ハ加納君或ハ本莊君ト云フ實際家ハ多ク原案
ヲ是トシテ居リマス、又博士タル方ノ論ニシマスルト云フ多ク修正案ヲ是
トシテ居リマス、其論ハ諸君御聽キノ通りデゴザイマスカラ別ニ比較シテ論
ズルニ及バズシテ大概擔フタラ折レル位ノモノデ、ドチラニモ理窟ハアリマ
スガ格別優レタ理窟ハゴザイマセヌ、併ナガラ本員ハ却ッテ實際家ノ方ニ是
トスル所ガ多イト存ジマスルノハ修正ノ方ノ說ニシマスルト云フト學者ガ成
立ッタ所ヲ早ク代言ノ職ニ就ケル様ニシヤウト云フ理由ヨリ他ハナイノデゴ
ザイマスルガ、是レモ今日デ見ルト云フト學者ノ代言人トナッテ居ル者ガ少
イ所カラ說ヲ加ヘル様デアリマスガ、今日ヨリ以後ハ法學卒業生モ幾多出來

マスルシ數年ノ後ニハ困ル位ノコトデアラウト思ヒマス、左スレバ丁度今日
アタリカラ是レ位ノ實務ヲモ試験スルト云フ規則ノ立ッテ居ルノガ丁度適當
ニナッテ居ラウト存ジマス、無理ニ一回ノ試験ヲ以テ早ク代言ノ職ニ就カシ
メヌナラヌト云フ程ノコトハアルマイト思ヒマス、是レ等ハ僅ノ見ル所ノ違
ヒデ餘計ノ差ハナイ様ニ存ジマス、左スレバ原案ノ通りガ丁度今日ノ事情ニ
適當ヲシテ居リマスカラ實際ノ試験即チ第二回ノ試験ヲスルト云フコトハ極
宜イコトデ、モウ一ツ申シマスルト既ニ今日迄ノ代言人ノ中ニモ、本員等ハ
夫レ程ニハ穿鑿シテ居リマセヌガ、三百代言ノ餘臭ノ遺ッタ代言人モアルト
云フ様ナコトヲ實際家ノ菊池君ナドモ言ハレマシタ位デアリマス、サウシテ
見レバ代言人ノ風儀ト云フモノハ果シテ純良ニナッテ居ルヤ否ヤト云フコト
モ認メ兼ネマス、例ヘバ學士ニシマシタ所ガ直グニ一回ノ試験デ代言人ニナ
レルト云フヨリハ實際ノ試験ヲモ經ルト云フコトニシテ置キマシテ、鄭重ニ
シテ實務ニ就ク様ニスル方ガ却ッテ其人ヲ損ハズシテ善イ人ヲ得ル道ニモナ
ラウト思ヒマス、勿論法學ノ出來ル以上ハ代言ノ出來ルハ當リ前デゴザイマ
スガ果シテ學者實務ニ適スルト云フコトモ言ハレヌ、實務ニ迂濶ナ者ガナイ
トモ申サレマセヌカラ、成程代言人ハ依頼者ノ權利次第デ依頼ヲ受ケルト受
ケヌトハ其人ノ力次第ト言ヒマスケレドモ、苟モ試験ヲ以テ之ニ辯護士ヲ許
スト云フコトニナリマスレバ夫レ丈ケノ資格ヲ確メルコトハ即チ本案ノ趣意
ニ於テ至極宜イコトト存ジマス、此他ハ種々辯ジマシタ所ガ大概皆サン御聽
キノ通りデ、ドチラノ理窟ガ宜イト云フ程ノコトハアリマス、デアリマス
カラ唯念ヲ入レルガ宜イト云フコトハ知レ切ッタコトデ、ナンノ學者ガ一年
ヤ二年後レテモ少シモ構ヒハアリマス、トモ實務ノ試験ニ
掛ケテ見テモ十分ナコトガ出來ヌ人ナラバ是レハ唯書物讀一遍ト云フ側ノ人
デアラウカラ其様ナ人ハ代言人ニナラズシテ宜シイ、落第シテモ宜イト云ハ
ナケレバナラヌ、是レハ願ハクハ餘リ修正ニ過ギタ様デゴザイマスカラ原案
ノ通り可決アラムコトヲ冀望スルコトヲ一言述ベ置キマス、

○濱尾新君 諸君、本員ハモウ陳述セヌ積リデアリマシタガ唯今三浦君其
他カラ段々御說ガ出マシタコトデアリマスルカラ一言セザルヲ得ヌコトニ至
リマシタデゴザイマス、且ツ政府委員ノ說明ニ付キマシテモ少シク疑點モゴ
ザリマスルカラシテ併セテ之ヲ質シテ置クコトガ必要ト存ジマス、本員モ
此辯護士法案ノ第二條ニ付キマシテハ委員ノ修正ニ賛成ヲ表シヤウト思フ一
人デゴザリマスルガ其賛成ヲ表シマスルガ趣意ニ於テハ少シク異ニ致シテ居
ルコトモゴザリマスル、昨日政府委員清浦君ノ御陳述ニハ辯護士モ裁判官ノ
如ク實務實習ヲ必要トスル、判事ト辯護士トハ其學識等ニ於テ同一ナラムコ

ト望ムコトハ松岡君ノ辯明ニ因ッテ明デアルカラシテモウ辯ズルコトヲ要セスト申サレマシタコトデアリマスレバ政府委員ニ於テハ代言人ト裁判官トハ同一ナルコトヲ望ンデ居ラル、ト云フコトハ明ナコトデアラウト思ヒマスル、是レハ昨日カラ段々間違ヒデアルトカナイトカ云フ様ナ御説モ出マシタ様デアリマスルガ其點ニ於キマシテハ本員モ決シテ間違ヒデハナカラウト思フンデス、裁判官ト代言人トハ成ルベク其學識等ニ於キマシテハ同一デアルト云フコトハドウシテモ望マナキナラヌコトデアリマシテ、寧ロ然ルベキコトト本員ニ於キマシテハ考ヘテ居ルデアリマス、或ハ裁判官ニハ是非判決ヲ受ケナキナラヌ、代言人ニハサウデナイ、其信用ノナイ者ニハ代言ヲ依頼セヌガ宜イト斯ウ云フ様ナ説モアリマシタガ是レ等ハ本員ニ於テハ甚ダ取ラス所デアリマス、檢事ト言ヒ代言人ト言ヒ共ニ司法ノ重要ナル機關デアリマスレバ均シク人民ノ權利義務ニ係ル公ケノ業務デアリマスレバ政府ガ辯護士タルノ免狀ヲ與ヘマスル以上ハ當ニ本人ニ對スルノミナラズ人民ニ對シテモ辯護士タルニ適當デアッテ堪ヘルモノデアルト云フコトヲ證明スル譯デゴザリマスルカラシテ最モ其試驗資格等ニハ慎重ヲ加ヘナキナラヌコトト信ジマス、然リマスレバ此實務試驗ト云フコトモ固ヨリ大切ナコトデゴザリマスルケレドモ此學識試驗ト云フモノニハ更ニ一層ノ重キヲ加ヘナキナラヌコトデアリマスル、且ツ夫レノミナラズ其根柢タル普通教育ト云フコトニ付キマシテモ注意ヲ加ヘナキナラヌコトデアラウト思ヒマスル、訴訟ノ手續等ニ慣レテ居リマシテモ其人物ヤ又ハ其資格等ニ至リマシテハ十分ニ注意ヲ加ヘナキナラヌコトデアリマシテ、之ニ注意ガ届イテ居リマセスト云フ譯デアリマシテハ試驗規則ニ於キマシテモ甚ダ不十分ナコトデアリマシテ、殊ニ辯護士ノ品位ヲ進メヤウト申シマスルニハ此注意コソ却ッテ大切デアリマシテ、法律サヘ辨ヘテ居レバ普通ノ教育ノ如キハ措イテ問ハスト云フ様ナコトデアリマシテハ甚ダ不都合ナコトデアラウト考ヘマスル、今日此多少ノ弊習ト申シマスルモノハ未ダ普通ノ教育ヲ受ケナイ所ノ者ガ直ニ法律ダノ政治ダノ高尚ナル學問ヲ修ムルコトデアリマシテ、是レ等ハ唯本人ノタメノミデアリマセズ社會ノタメニ於キマシテモ甚ダ危險ナコトデアリマスル、辯護士ト申シマスル者ハ法律ヲ修メタル者ノ中デ最モ重モナル業務デゴザリマシテ又多數ノ人ノ從事シマスル所ノ職業デゴザリマスルカラシテ、萬一ニモ試驗規則ニ於キマシテ是レ等ノ注意ガ届イテ居リマセストキニハ益、此弊習ヲ釀成スル様ニナリマスル恐ガゴザリマスル、昨日政府委員ハ試驗ヲ受クベキ者ハ特別認可學校ノ卒業生ニハ限ラザル見込ダト云フ様ニ述ベラレマシタガ成程必シモ特別認可學校ノ卒業生ニ限ルニハ及バヌ譯デアリマスルガ其學識等ニ於キマシテハ矢張り之ト同等ノモノデナケレバナラヌト思ヒマスル、即

チ法律學ノミデアリマセズ多少普通ノ教育モ受ケテ居ル者デナケレバナラヌト思ヒマスル、裁判官ニハ之ヲ要スルトシマシテ若シ辯護士ニハ之ヲ要セスト云フ様ナコトデアリマシタナラバ裁判官ト辯護士ト成ルベク同等ニシナケレバナラヌト斯ウ云フ精神デアリマスレバ前後稍、矛盾シテ居ハシナイカト思ハレマスル、夫レ故ニ裁判官ト代言人トハ成ルベク其學識等ニ於テモ同一ニシヤウト云フ御考ノ諸君ニ於キマシテハ此邊ニ付テハ御異論ノナイコトト信ジマスル、夫レデ本員ニ於キマシテハ政府ニ於キマシテ此試驗規則ノ制定方ニ付キマシテハ昨日政府委員ガ見込ヲ陳述致サレマシタガ尙ホ是レ等ノ希望ヲ陳述シテ置カネバナラヌト考ヘマスル、此辯護士法案ニハ試驗ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ム……司法大臣ニ之ヲ任セラレマシタ以上ハ固ヨリ是レ等ノコトモ試驗規則中ニ定ムルコトヲ得ルコトデアラウト存ジマスル譯デアリマシテ、縱令此裁判所構成法ニ於キマシテハ試驗ヲ受クベキ資格ト云フモノハ司法大臣之ヲ定ムト書イテゴザリマスルガ、此辯護士法案ニハ夫レ等ノコトハ掲ゲテゴザリマセスニ致シマシテモ試驗ヲ受ケマスルニ必要ノ要件ト申シマスルモノハ試驗中ニ包含スベキモノデアリマシテ、決シテ夫レ等ノコトヲ試驗規則ニ定メマスルコトニ於テ不都合ナコトハナカラウト思フコトデアリマスル、殊ニ此第三條ニ於キマシテ此修正案ノ通り辯護士ノ試驗ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ムト單ニ斯ウ云フコトヲ掲ゲテアリマス以上ハ夫レ等ノコトモ定メルコトニ於テ不都合ハナカラウト考ヘマスル、然ラバ此實務試驗ノコトニ付キマシテハ均シク必要デアアルカラシテナゼ此原案ノ通り之ヲ加ヘルコトノ必要ガナイカト申シマスルニ本員モ此實務試驗ノ必要ヲ唱ヘル譯デアリマセスガ矢張り今日ニ於テ之ヲ行フニ不便ニシテ實際ニ行ハレ難イコトヲ恐レマスルノデアリマス、段々三浦君ノ御陳述モゴザリマシタガ決シテ此事タル學者ト實際家ノ論デハナカラウト思フ、隨分此實際家ノ菊池君ナリ村田君ナリモ此修正ニ賛成シテ居ラル、コトデアリマスレバ必シモ之ヲ不用トスルコトハ學者論デハナカラウト思ヒマスル、今日代言人ノ有様ハドウ云フ工合デアリマスルカト申シマスレバ段々昨日カラ陳述ニモナリマシタ通り學識經驗共ニ備タ所ノ人ハマダ今日ニ於テハ餘程少イノデアリマス、且又西洋アタリデアリマスル様ニ此代言人ノ事務所ト云フ様ナモノモマダ十分ニ整頓シテ居ラヌ譯デアリマシテ、之ニ學識等ノ試驗ヲ受ケマシタ所ノ者ガ實務修習ヲ依頼致シマシタ所ガ逆モ十分ナル實習ハ出來ヌコトデアリマシテ、又若シモ其代言人ニ於テ實習ヲシタイト云フ依頼ヲ致シマシテモ夫レヲ承諾シテ呉レヌトキニ於キマシテハ判事ヤ檢事ノ試験トハ違ヒマシテヤル場所モナイト云フ様ナ譯合デアリマス、甚ダ不都合ナコトデアラウカト思ヒマスル、夫レデ私ノ考ニ於キマシテハ矢張り其實務ニ關スル必要ナコトハ

此試験規則ニ於テ之ヲ定メマシテ學識試験ダノ實務試験ダノト云フコトヲ區別セズ相當ノ試験ヲ行ツタガ宜カラウト思フノデス、試験規則ガ此修正案ノ通リニナリマスレバ學識試験ダノ實務試験ダノト云フコトヲ揭ゲテアリマセヌカラシテ矢張り實務試験トハ申シマセヌガ此訴訟ノ手續等ニ於キマスル訴訟ノ演習ニ屬シマスル様ナコトハ矢張り學識試験ト共ニ行ツタ實際ニ於テハ差間ハナカラウト思ヒマスル、サウ云フコトニナリマスレバ此學校ノ教育ナドニ於キマシテモ矢張り訴訟演習ト云フ様ナコトハ學校デ教授スル様ニナリマシテ、其教授シマシタコトハ必シモ代言人ニ就テ實習シマセヌデモ其學校デ研究シマシタ所ノモノヲ以テ直ニ試験ニ應ズルコトガ出來マスルカラシテ實務試験ト云フモノヲ決シテ忽ニスル譯デハナクナリマシテ、多少實務試験ニ類スルト云フ様ナコトガ行ハレル様ニナラウト思ヒマスル、之ヲ譬ヘハ醫者ノ規則ナドニ於キマシテモ別ニ實務試験ト云フコトハ書イテハアリマセヌケレドモ矢張り學識試験ニ付キマシテハ矢張り實地ニ屬シマスルコトモ併セテ試験スル様ニナツテ居リマスルノデ、夫レ故ニ此先刻試験規則中ニハ是レ等ノコトヲ包含シテ差間ナイト云フコトヲ申シマタガ此試験規則ノ範圍ノ定メ方ニ依ルコトデアリマスルガ、是レ等ノコトモ試験規則ニ定メマスレバ一年位代言人ニ從事シマシテ練習シタ者ハ矢張り學校デ以テ訴訟演習ヲ授ケマシテサウシテ其者ガ此試験ヲ共ニ受ケマスレバ全ク試験規則ニ及第シタ者ハ訴訟ノ手續モ知ラヌト云フ様ナコトハナイ譯デアラウト思ヒマスル、最早大分時モ長クナリマシタデアリマスルカラ是レ丈ケニ致シテ置キマスルガ、右等ノ理由ヲ以チマシテ本員モ矢張り委員ノ修正ヲ贊成致シマスルガ、此試験規則ニ於キマシテハ當ニ學識ノコトノミナラズ普通教育ト云フコトニモ矢張り注意ヲサレマシテ實務ニ關スル事柄モ訴訟演習ト云フ様ナコトデアリマシテ手續等ノコトモ併セテ試験セラレル様ニ制定セラレムコトヲ望ミマスル、

○外山正一君 議長……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

外山君ハ何カ御發言ニナルノデゴザイマス

○外山正一君 決シテ長イコトデハナイ、チヨット一言、夫レハ外ノコトデモアリマセヌガ此問題ニ付テハ實業家實務家ト夫レカラ學者トノ何カ分ケ目ノ戰ト云フ風ニ三浦君ガ仰セラレタ、如何ニモ實務家ノ方ガ尤ナコトヲ云フ者デアルト云フノデ大層實務家ヲ御持上ゲニナリマシタガ、本員ノ考デハ實務家モ實務家ニ依ルト思フ、此實務家ト云フハ何者カト云ヘバ判事檢事若クハ判事檢事ノアガリモ實務家デアアル、夫レニ政府委員モ實務家デアルト云フコトデアアルガ其反對ニ立ッ者ノ中ニモ實務家ノ良イ者ガ却ッテ多イト思フ、夫レカラ今日民間ニ於テ代言ヲシテ居ル者ノ中ニモ立派ナ實務家ガ居

ル、菊池武夫君ナドハ實務家ノ一人デアッテモ三人ニモ四人ニモ五人ニモ六人ニモ向フ人デアラウト思ヒマス、其實務家ノアルノヲ措イテ其外ノ判事檢事又ハ判事檢事ノアガリガ實務家デアッテ夫レノ言フコトガ尤デアルト云フノハ私ニハ感服スルコトガ出來マセヌ、併シ夫レモ或ハ宜イカモ知レヌガ今マデ拜聴シタ所デハ實務家ノ言フ所ハ空論デ虚喝ガ多イ、嚇シガアル、昨日アタリモ或ル實務家ガ言フニハ一文ナシノ貧書生ガ代言人ニナツテ其代言人ニ數百萬圓ヲ預ケル様ナコトガアッテハ大變ダト言ハレタ、サウ云フコトハ私ハ天下ニナイコトト思フ、虚喝……嚇シト云フ手段ヲ以テ嚇カシテサレルノデアアル、夫レ故ニ私ハ實務家ノ言フコトハ此場合ニ取ルニ足ラヌ、承服ガ出來ヌ、ソナコトハ天下ニ一ツモナイ、實務家ガ申ス檢事判事ニソナコトガ是レマデ日本開關以來アッタコトデアアルカ、ソナコトハナカラウト私ハ思フ、アッタ夫レヲ言フガ宜シイ、ナイ以上ハ此原案ヲ主張サレル實務家ノ言フコトハ取ルニ足ラヌ嚇シデアアル、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

最早追々御質問モアッテ決ヲ採ル場合ト存ジマス、然ルニ第二條第三條ノ所ニ原案ニ復スルト云フ論ナドガ出テ居リマス、依ッテ是レハ分割シテ問題ニ供シタ方ガ都合ガ宜シカラウト存ジマス、

第一條ヲ先ヅ問題ニ供シマシテ其決ヲ採リ、サウシテ第二條第三條ノ問題ニ供シテ決ヲ採ルコトニ致シマス、第一條ヲ則チ問題ニ供シマス、直ニ決ヲ採リマス、第一條原案ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

過半数デゴザイマス、次ニ第二條第三條ノ決ヲ採リマス、第二條第三條委員ノ修正ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

過半数ト認メマス、最早時刻デゴザイマスカ

ラ休憩致シマス、

午後零時十八分休憩

午後二時三十六分開議

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

午前引續ノ會ヲ開キマス、四條ヲ朗讀致サセマス、

〔木内書記官朗讀〕

第四條 法律學ヲ修メタル法學博士帝國大學法律科卒業生舊東京大學法學部卒業生司法省舊法學校正則部卒業生及司法官試補タリシ者ニシテ辯護士ト爲ルニハ第一回ノ試験ヲ要セス
判事檢事タル資格ヲ有スル者又ハ辯護士ニシテ其請求ニ因リ登録ヲ取消

シタル者ハ試験ヲ要セスシテ辯護士タルコトヲ得

特別委員修正

第四條 左ニ掲クル者ハ試験ヲ要セスシテ辯護士タルコトヲ得

第一 判事檢察タル資格ヲ有スル者又ハ辯護士ニシテ其請求ニ因リ登録ヲ取消シタル者

第二 法律學ヲ修メタル法學博士帝國大學法律科卒業生舊東京大學法學部卒業生司法省舊法學校正則部卒業生及司法官試補タリシ者

○村田保君 今朝政府委員ニ質問致サウト思ヒマシタラ四條ノコトハ四條ニ至ッテシタラ宜カラウト云フコトデアリマシタガ、併ナガラ此前ガ斯ウ改マリマシタラバ別ニ質問ヲ致ス必要モゴザイマセヌケレドモ政府委員ノ申サレマスルノハ裁判官又檢察ニナリマスルノハ三年以上法學ノ教授ヲスルト云フ、三年以上ト云フコトハ裁判所構成法ニアル、夫レガ辯護士ニナル所ト違フト云フ様ニ先刻述べラレマシタガ、サウシマスルト四條ノ法律學ヲ修メタル法學博士ハ是レハ三年ヲ經マシタモノハ直ニ此試験ヲ經ズシテナルコトガ出來マスルガ政府委員ノ今朝ノ論デゴザイマスルト三年ヲ經タル者ハ出來ルト云フ様ニ御辯明ガアリマシタガ決シテサウ云フ様ニハ出來マイト存ジマスルケレドモ念ノタメニ一應確メテ置キマス、

○政府委員(清浦奎吾君) 出來マセヌ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 第四條ノ決ヲ採リマス、委員ノ修正ヲ可トス

ル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザイマス、第五條、

〔木内書記官朗讀〕

第五條 左ニ掲クル者ハ辯護士タルコトヲ得ス

第一 重罪ノ刑ニ處セラレタル者但國事犯ニシテ復權シタルトキハ此限ニ在ラス

第二 偽證罪、偽造罪、盜罪、詐僞罪、受寄物費消罪又ハ贓物ニ關スル罪ヲ犯シ定役ニ服スヘキ輕罪ノ刑ニ處セラレタル者

第三 破産若クハ家資分散ノ宣告ヲ受ケ復權セサル者又ハ身代限ノ處分ヲ受ケ債務ノ辨償ヲ終ヘサル者

〔木内書記官〕委員ノ修正ハ第二ノ「偽造罪」ノ次ニ「誣告罪、收賄罪」ト云フノガ入ッテ居リマス」ト述フ

○子爵小笠原壽長君 本員ハ政府委員ニ一ツ質問ヲ致シタクゴザイマス、

其箇條ハ五條ノ二項デアリマスガ裁判所構成法六十六條ノ二項ニ依リマスト定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタル者ハ判事檢察ニハナレヌノデゴザイマス、又

同法ノ六十五條ニ依レバ三年以上辯護士ヲシタル者ハ判事檢察ニナレルノデアリマス、サウシマスルト五條ノ二項ニ列記シタル外ノ罪、不敬罪トカ賭博罪トカ姦淫罪等ノ罪ヲ犯シテ重禁錮ニ處セラレタル者ガ辯護士トナッテ三年以上辯護士ヲ務メタルトキハ其人ハ無論判事檢察ニナル資格ガ出來ル、然ルニ其辯護士ニ限ッテハ政府ハ構成法ノ第六十五條ノ明文ノアルニ拘ラズシテ其辯護士ニ限ッテハ判事檢察ニハ採用セスト云フ御考デアリマスカ其邊ヲ一應伺ヒタクゴザイマス、

○政府委員(清浦奎吾君) 小笠原子爵ニ御答ヘ致シマス、是レハ政府原案

ハ御承知ノ通り裁判所構成法ノ判事檢察ノ資格ト同一ニ定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタル者トアッタデアリマス、夫レヲ衆議院第五條ノ第二ノ即チ今ノ現レテ居リマスル明文通りニ修正ヲ致シマシタ、其修正ヲ致シマシタ理由ハ委員長ガ第一讀會ノ報告ノトキニ御述べニナッタ様ニ記憶シテ居リマスカラ別ニ述べマセヌデアリマセウ、唯此判事檢察ノ資格ト代言人ノ資格トニ於テ斯ノ如ク相違ヲ持ッテ居ルカラニハ今御問ノ如キ辯護士タルコト三年以上ノ者ニシテ此五條ノ第二項ニ掲ゲタルヨリ以外ノ定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタル者ナラバ判事檢察ニハ登用スルコトハナラヌト云フコトニナリマスノデゴザイマス、

〔箕作麟祥君演壇ニ登ル〕

○箕作麟祥君 此第五條ノ所ニ聊カ修正ヲ加ヘタク存ジマス、第五條ノ第二ト申ス所ニ「偽證罪、偽造罪、盜罪、詐僞罪、受寄物費消罪、又ハ贓物ニ關スル罪ヲ犯シ定役ニ服ス可キ輕罪ノ刑ニ處セラレタル者」ト衆議院カラ廻ハシマシタ案ニハアッタデアリマスガ、是レハ唯今政府委員カラ云ハレタ通り政府ノ原案ニハ丁度裁判所構成法ト同様ニ定役ニ服スベキ輕罪ノ刑ヲ犯シタルモノトアリマシタ、夫レヲ衆議院ガ斯ノ如ク罪名ヲ列記シマシテ即チ其輕罪中デ此ニ列記シマシタモノノ外ニ罪ヲ犯シタモノハ辯護士ニナッテモ差支ナイト云フコトデ即チ區域ヲ狭ク致シタ、其狹ク致シタト云フ理由ハ此前本員ガ委員長トナッテ報告致シマス時ニ申上ダタ積リデアリマスカラ更ニ申上ゲルノハ重複致シマスカラ再ビ申シマセヌガ、約マリ其趣意ト云フモノハ廉恥ヲ破ルト云フ性質ノアル犯罪デアリマスカラ辯護士ト云フ人民ノ信用ヲ受クル所ノ職務ヲ行フコトハ出來ヌト云フ斯ウ云フ精神デアリマス、犯罪ノコトデアリマスカラ何レモ惡事ニハ違ヒナイケレドモ廉恥ヲ破ルト云フコトニ格別關係ノナイモノハ縱令犯シタ所ガ辯護士ノ資格ヲ得ルコトニ差支ナイト云フ斯ウ云フ大體ノ趣意デ衆議院ハ修正ヲ加ヘマシタ、其趣意ニ至リマシテハ貴族院ノ特別委員會ニ於テモ矢張り贊成ヲ表シマシタ譯デ、政府ノ原案ニハ矢張り定役ニ服スベキ輕罪ノ刑ヲ犯ストアリマシテハ餘リ範圍ガ廣過ぎ

マス、約マリ毆打創傷ゴザリマス。トカ官吏侮辱罪ゴザリマス。トカ云フモ
ノハ成程善クナイコトデゴザイマス。ガ辯護士ノ職務ヲ行ハレスト云フ程ノ破
廉恥ノ性質ノモノデハアリマセヌ、譬ヘバ是レ等ノ犯罪アリト雖モ辯護士タ
ルコトヲ得マセスト規定ヲ致シマス。ノ不當ナコトデアルト云フコトハ即
チ衆議院ト同感デアッタ、然ル所唯今申ス通り破廉恥ノ性質ノ犯罪ガアリ
マシテモ此衆議院ノ如ク列記シマシタ犯罪バカリデハ未ダ洩レガアルト云フ
カラ致シマシテ誣告罪、收賄罪ノ二ツヲ加ヘマシタ、是レデ實ハ破廉恥の性
質ノ犯罪ハ網羅シ盡シタモノデアルト思ツタノデアリマス、然ル處ガ第一讀
會ニ於キマシタ村田君ヨリ段々御質問モアリマシテ夫レカラ篤ト長イ此休會
中ニ……停會中ニ考ヘテ見マシテゴザイマス。シ又他ノ委員トモ相談ヲ致シ
マシタ所ガドウモ委員ノ前ノ修正デハ幾許カ不完全タルヲ免レスト云フコト
ニ氣ガ附キマシテ夫レデ又此演壇ニ登リマシテ修正說ヲ提出スル譯ニ至ツタ
ノデアリマス、デ今日ノ事デアリマス。カ委員ノ修正ト申ス譯ニハ參リマセ
ヌガ其實際ハ委員ガ寄合ヒマシテ修正ヲ致シマシタカラ其通りニ御聞取リヲ
願ヒマス、其修正ハ即チ此第二ト云フ所ヲ斯ウ云フ修正ヲ致シマシタ、盜罪
矢張り盜人ノ盜罪、詐偽罪、詐偽ノアノ詐ハイツハリ、偽ハイツハリト云フ
方デハナイ、人扇ニ爲ト云フ字、盜罪、詐偽罪、賄賂收受ノ罪、賄賂ヲ收メ
受ケル罪、「又ハ」カラ以下ハモウ此原案ノ通り「又ハ」賄賂ニ關スル罪ヲ犯シ
定役ニ服ス可キ輕罪ノ刑ニ處セラレタル者」ト斯ウ云フ修正デアリマス、モ
ウ一遍申シマセウ、「第二盜罪、詐偽罪、賄賂收受ノ罪又ハ賄賂ニ關スル罪
ヲ犯シ定役ニ服ス可キ輕罪ノ刑ニ處セラレタル者」ト斯ウ第二ヲ致シマス、
夫レカラ是レモ村田君カラノ御質問デ即チ本員等モ氣附キマシタノデアリマ
スガ公權停止中ノ者ガ辯護士トナツテ宜イカト云フコトデゴザイマス。ガ是レ
ハ決シテ公權停止中ノ者ハ爰ニ書イテ置キマセスケレドモ固ヨリ辯護士トナ
ルベキモノデハナイト云フコトデ能ク考ヘテ見ルト夫レハ矢張り明白ニ書イ
テ置ク方ガ疑ヲ生ジマセヌデ宜シウゴザリマス、公權停止中ノ者ハ辯護士タ
ルコトヲ得ズト云フコトヲ加ヘナケレバナラスト云フコトヲ感ジマシタ、夫
レハドウシテ入レタカト申シマス。ト唯今第二ノ所デ申上ゲタル通り修正ハ
別ニ第三ヲ設ケル、第三「公權停止中ノ者」ト致シマス、唯今ノ第三ト云フ所
ハ即チ順繰リニ之ヲ第四ト云フコトニ致シマシテ第二ハ今申上ゲマシタ通
リ、第三ガ公權停止中ノ者、今迄ノ第三ガ第四ト斯ウナリマス、扱唯今申シ
タ第二盜罪、詐偽罪、賄賂收受又ハ賄賂ニ關スル罪ヲ犯シ定役ニ服ス可キ輕
罪ノ刑ニ處セラレタル者ト修正ヲ致シマシタ譯ハ其模範ト致シマシタ所ハ公
證人規則ヲ取リマシタ、公證人規則第二十條ノ第二項ノ所ニ「盜罪詐偽罪賄
賂收受ノ罪及賄賂ニ關スル罪ヲ犯シ刑ヲ受ケタル者」ト斯ウアリマス、夫レ

ヲ本ニ致シマシテ改メタルデアリマス、唯公證人規則ト違ヒマス。ノハ此公證
人規則ノ方ハ刑ヲ受ケタル者ハ皆公證人ニナレヌコトニナツテ居リマス。ガ少
シク違ヒマス。ルノハ定役ニ服ス可キ者ト云フモノヲ入レヤウト云フノデ即チ
這入ツテ居リマス、ト云フモノハ御承知ノ通り重禁錮以上ハ定役ニ服ス可キ
モノデアアルガ輕禁錮トカ罰金トカ云フモノハ定役ニ服サヌモノデアアル、此
モ毎度述ベマシタガ段々調ベテ見マス。ト各輕罪ノ刑ニ處セラレ輕禁錮ト
カ或ハ罰金トカ云フモノハ定役ニ服サヌカラ敢テ此辯護士タルヲ得ズトスル
様ナ甚ダ嚴肅ナル制裁ヲ加ヘルノ必要ハナイト思ヒマス、約マリ此辯護士ニ
限ッテ重禁錮以上ノ定役ニ服ス可キ罪ヲ犯シタル者ハ始メテ辯護士トナルコ
トガ出來ストスレバ破廉恥ノコトガ明白ニナル、唯今申上ゲマシタ内デ詐偽
罪トアレバ隨分意味ノ廣イモノデアリマシテ身分詐稱ナドモ其内ニ這入リマ
ス、併ナガラ身分詐稱ト云フコトハ固ヨリ宜クナイコトデアリマス。ガ是レハ
其人ノ身分ヲ詐稱シタト云フテモ強チ破廉恥ト云フモノデハナイ、是レ等ハ
即チ詐偽罪ノ内ニ這入ルデアリマセウガ是レ等ハ定役ニ服スベキ限デハナイ
ノデゴザリマス、夫レ等ハ即チ此辯護士タルコトヲ得ズト云フ制裁ノ外ニ置
キマシテ然ルベキモノト考ヘマス、デアリマス。カ餘リ公證人規則ノ通りデ
ハ廣クナリマシテ……定役ニ服ス可キモノハ辯護士タルコトヲ得ナイコトニ
ナリマス。カ定役ニ服ス可キ者、其他ノモノハ辯護士ニナレルト斯ウ云フ事
ニシタ方ガ適當ト思ヒマス、其他公證人規則ノ通り、夫レカラ今日迄……今
日行ハレテ居リマス。ル代官規則、代官規則モ矢張り其第四條ノ第三ト申
ス所ニ「盜罪、詐偽罪ニ付キ刑ヲ受ケタル者」トシテ矢張り詐偽罪ハ詐ハリ偽
セルト云フ字デ偽ハ人扇ニ爲ト云フ字……夫レデアリマス。カ大抵是レ迄ノ
此現行法即チ代官規則ト同様ニ致サウト云フ趣意デアリマス、又公證人規
則ト云フ模範ガアリマシテ公證人ト代官人トハ違フ様デアリマス。ガ矢張り人
民ノ信用ヲ受ケテ職務ヲ行フコトニ至ルト同ジ様ナ性質ノモノデアリマス、
唯少シク精神ガ違ヒマス。ノハ定役ニ服ス可キ者、夫レカラ公權停止中ノ者、
是レモ矢張り公證人規則ニアリマス、之ヲ取リマシテ第三公權停止中ノ者ト
致シマシタ、前ニ誣告罪ト云フコトヲ入レマシタガ誣告罪ト云フ罪ハサウ破
廉恥ト云フモノデハアリマセヌ、又誣告罪ト云フコトヲ入レルコトニナリマ
ス。ルト刑法ノ中ノ二百八十七條ニ裁判官或ハ檢察官、警察官ガ被告人ヲ曲庇
陷害スルコトアル、即チ被告人ノ罪ノ無イモノヲ有ル様ニシ、有ルモノヲ
無イ様ニスル様ナコトガアリマス、斯ウ云フ罪ヲ犯シタルモノモ矢張り入レナ
ケレバナラスト云フコトニナツテ參リマス、サウナリマス。ト段々サウ錯雜シ
テ參リマス。カ誣告罪ハ……唯今ノ盜罪詐偽罪ト云フ字デアリマス。レバ即チ
詐リ偽セルノデ詐偽罪ノ内ニハ唯今此所ニ書イテアリマス。ル偽證罪、偽造罪

或ハ此詐偽取財デアリマスとか云フ様ナモノ或ハ受寄物費消ト云フ様ナ詐偽ニ係ルモノハ皆是レ詐偽罪ノ内ニ合蓄スルモノデゴザイマスカラ此字ヲ使ッテ置ケバ大キニ都合ガ宜カラウト思ヒマス、ソコデ盜罪詐偽罪賄賂收受又ハ贓物ニ關スル罪ヲ犯シ定役ニ服ス可キ輕罪ノ刑ニ處セラレタル者ト修正ヲ致シマシタノハ斯ウ云フ考デアリマス、其他政府ノ原案通りデハ一ツイケスト云フコトハ前會報告ノ節ニ申上ゲマシタ通りドウモ前ノ修正デハ稍不都合ヲ感ジマシテ本員ガ修正說ヲ提出致シマシタ譯デゴザイマスガ、是レハ前ニモ申上ゲマシタ通り委員ノ修正ト申ス譯デハアリマセヌカラ矢張り定規ノ贊成者ハ二十名ト心得マス、夫レデアリマセヌト問題ニナリマセヌカラ何卒諸君ニ於キマシテ前ノ修正デハ不完全デアルト御氣附カレデアラウト考ヘマサルカラ唯今ノ修正ニ御贊成アッテ此案ノ通過致スコトヲ希望致シマス、

○子爵加納久宜君　チヨット委員長ニ質問シタイコトガアリマス、唯今ノ御說ハ委シク承リマシタガ成程破廉恥罪ニ付テノ御用意ハ如何ニモ御尤デゴザイマスガ此外ニ譬ヘバ　皇室ニ對スル罪、夫レハ刑法ノ百十七條ニモアリマスル通り　天皇二后皇太子ニ對シテ不敬ノ所爲アル者ハ即チ國民トシテ上ヲ敬フ所ノ道ヲ失フタル者デ左様ナ罪デアルトカ、又ハ猥褻姦淫重婚ノ罪、左様ナ罪、又ハ人ヲ殺サルト脅迫シタリ又ハ放火セムト脅迫スル夫レ等ノ罪ハ破廉恥罪デナイカラ少シモ差支ナイト云フ御考デアルカ、念ノタメニ伺ヒタウゴザイマス、多分サウデハアルマイト思ヒマスガ……

○箕作麟祥君　御答ヘシマス、固ヨリ輕罪ノミナラズ違警罪デモ此刑法ニ列記シテアル上ハ惡ルイコトハ皆惡ルイコトニ違ヒナイ、惡事ハ皆惡事デハアリマスガ併ナガラ先程モ申シマシタ通り衆議院デ政府案ニ修正ヲシマシタノハ何分其範圍ヲ狭ク致シマシテ即チ破廉恥的ノ性質ノモノニ限ッタモノト考ヘマス、夫レハ至極宜カラウト思ヒマス、夫レデアリマスカラ成程刑法第百十七條ニ　天皇三后皇太子ニ對シテ不敬ノ所爲アル者ハトアル、是レハ不敬ノ所爲デアリマスカラ輕罪デアリマス、輕罪デアッテ固ヨリ　天皇三后皇太子ニ對シテ不敬ノ所爲ト云フモノハ臣民タル者ノナスベキコトデハナイ、ナイ、ケレドモ既ニ前ニモ申ス通り破廉恥的ノ者デアリマセヌカラ一時ノ不心得デ不敬ヲ加フルコトガアリマシテモ夫レ丈ケノ重禁錮ノ刑期ガ濟ミマシタナラバ辯護士タルコトハ出來ナイト云フモノデモアルマイト思フ……

〔子爵加納久宜君發言ノ許可ヲ求ム〕

マダ申シマス、其他段々御申述ベノ人ヲ殺サルト脅迫スルトカ或ハ放火ヲ脅迫スルトカ云フコトモ惡ルイコトニハ相違アリマセヌガ矢張り破廉恥的ノモノデアリマセヌカラ辯護士タルニ差支アルマイ、唯今委員長ト仰ッシャイマシタガ委員長デモ宜シウゴザイマスガ私ハ一己ノ議員ノ資格デ申シタノデア

リマスカラ私ノ一己ノ修正說ヲ提出致シタ譯デゴザイマス、

○子爵加納久宜君　然ラバモウ一箇條伺ヒマス、第五條ノ第二ノ中ニハ重罪ハ加ハッテ居ラスト云フ思召デアリマスカ、

○箕作麟祥君　何デゴザイマスカ、

○子爵加納久宜君　此第五條ノ第一ト第二トニ付テ伺フノデゴザイマス、第二項ニ偽證罪、偽造罪、盜罪、詐偽罪ト幾ラモアリマスガ重罪ヨリ下ッテ……此第一ヨリ第二ニ落チタ犯罪者ハドウナルカ其……

○箕作麟祥君　重罪ヲ犯シマシテ減輕ノタメニ下ッタモノデアリマスカ……

○子爵加納久宜君　勿論、

○箕作麟祥君　夫レハ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ト第一ニアリマスカラ夫レ丈ケノ刑ニ處セラレテ定役ニ服シタ者ト云フコトハ明瞭デアラウト思ヒマス、

○子爵加納久宜君　然ラバ重罪ヲ犯シテ重罪カラ下ッテ來タ者デモ第二ニ

列記シテアル犯罪ノ外ハ何ヲヤッテモ差支ナイト斯ウ云フデアリマスカ、

○箕作麟祥君　ドウモサウ御答ヘスルヨリ外仕方ガアリマセヌ、其積リデゴザイマス、

○村田保君　唯今箕作君カラ致シマシテ第五條ノ修正ガ出マシテ大體ハ本

員モ極贊成デゴザイマス、既ニ先日モ本員カラ致シテ其不都合ノ點ヲ掲ゲマシタ、委員ニ於カレマシテモ不都合ト認メラレマシテ更ニ再ビ修正ガ出タコトト存ジマスカラ固ヨリ本員ハ大體ニ於キマシテハ贊成デゴザイマスガ唯公權停止中ノ者ト云フコトヲバ第三トカ第四トカニ持ッテ行ッテ掲ゲルト云フコトデゴザイマシタガ是レハ少シク……固ヨリ本員ハ公權停止中ノ者ト云フモノヲ掲ゲナケレバナラヌト云フコトハ飽クマデモ考ヘテ居リマス、併ナガラ第三第四ノ邊ハ突然公權停止中ノ者ト掲ゲルト云フコトハ甚ダ體裁ガ惡ルイ、全ク體裁上ノコトデアリマスガ唯今ノ法律案ニ左様ナ體裁ノモノハ一ツモナイ、夫レデ本員ノ望ミマス所ハ全ク旨趣ハ同ジデゴザイマスケレドモ體裁上下ウカ箕作君ト御協議ヲ致シタイ、本員ハ斯様ナコトニ致シタイ、公權剝奪若クハ停止中ノ者ト云フコトヲ第一ニ置ク、夫レデ其旨趣ハ餘リ違ハヌ、第一ニ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ト云フコトガゴザイマスガ此重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ無論終身公權ヲ剝奪スルト云フコトニナッテ居リマス、但國事犯デ復權シタ者ハ此限ニ在ラズトアリマスカラ國事犯ノ外ハ總テ一度重罪ノ刑ニ處セラレタ者ハ辯護士ニナレヌト云フコトニ此精神デハナッテ居リマス、併ナガラ復權ト云フコトハ全クサウ云フモノデナイ、復權ト云フモノハ是レハ　勅裁ヲ經テデナケレバ復權ト云フコトハ出來ナイ、復權ヲ得マ

スレバ獨リ此辯護士バカリデナイ、今日刑法上ノ公權ヲ剝奪サレタモノガ復
權ヲ得マシタ時ハ官吏デモ何デモ成レル、全ク夫レガタメノ復權デアリマス
カラ、勅裁ヲ經テ復權ヲ得マスレバ全ク平人ト……罪ノナイ者ト一樣ニ見做
スノデアアルカラ辯護士ドコロデハナイ、ドンナ官吏ニデモ成レルコトニナ
テ居ル、夫レガ一タビ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ復權ヲ得テモ成レルコト云
フノハ少シク道理ニ合ハヌ、夫レノミナリマセズ公證人規則ヲ纂作君ハ引カ
レマシタガ公證人規則ト同ジ様ニスルコト云フコトデゴザイマスレバ寧ろ第一
ノ所ニ……公證人規則ト同ジ様ニ體裁ニシテ……公證人規則ノ第二十條ニハ
公權剝奪若クハ停止中ノ者トアリマス、唯今本員ガ述ベマシタ通り公權剝奪
若クハ停止中ノ者ト云フノガ第一ニナッテ居リマシテ第二ニ盜罪詐偽罪ト
纂作君ガ申サレタ様ニナッテ居リマス、總テ斯ウ云フ風ニ大概ノ法案ハナッ
テ居リマス、譬ヘテ見マスレバ府縣會規則ニモ公權剝奪停止中ノ者ト斯ウ云
フコトニナッテ居リマスカラ此方ガ……餘リ事實ハ違ヒマセヌガ體裁上ハ極
此方ガ宜シイト存ジマス、第一ノ公權剝奪ト云フノト同ジデアリマスカラ之
ヲ後トニ持ッテ行ッテ突然公權停止中ノ者ト掲ゲルノハ體裁ガ惡ルイト思ヒ
マスカラドウゾ相成ルベクハ旨趣ニ於テハ違ガゴザイマセヌカラドウカ纂作
君モ御同意ヲ願ヒマス、

○纂作君 唯今村田君カラ御協議ノ次第デ誠ニ忝ナイト思ヒマス、本
員ガ第三ノ所ニ公權停止中ノ者ト云フコトヲアソコニ入レルト申ス旨趣ハ夫
レハ第一ガ重罪デアリマシテ第二ガ輕罪即チ罪ヲ犯シタ者デ第二ハ罪ヲ
犯シタ者デアリマスガ公權停止中ノ者ハ別モノト考ヘマシテ入レヤウト思ッ
タノデアリマスガ強テソコデナケレバナラヌト云フコトデハナイ、前ノ方ニ
入レテモ一向差支ナイ、唯第一ノ所ニ至リマシテハ重罪ノ刑ニ處セラレタル
者ガ復權ヲ得タ時分ニハ辯護士ニナレヌ所デハナイ、何ニデモナレルコトダ
カラ即チ公證人規則ノ如ク第一ニ公權剝奪若クハ停止中ノ者トシテ仕舞ッテ
第一ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者云々ハ削ルト云フ斯ウ云フ其御説ノ様デア
リマスガ、是レハ其重罪ノ刑ニ處セラレタル者但國事犯ニシテ云々ト政府ノ
原案ニアッダ、政府ノ旨趣ハドウカ知リマセヌガ私ノ推察スル所デハ詰マリ裁
判所構成法ニ其事ガアル、裁判所構成法ニ「重罪ヲ犯シタル者但國事犯ニ
シテ復權シタル者ハ此限ニ在ラス」トアリマシテ復權ヲ得テモ判事檢事ニ任
ゼラレヌ、國事犯デ復權シタル者ハ任ゼラレルガ重罪ヲ犯シタ者ガ復權ヲシテ
モ任ゼラレヌト云フコトガアリマスカラ矢張り此度政府ノ案ニ掲ゲタモノト
考ヘマスル、是レハ實ハ唯一途ニサウ思ッテ居ッタノデサウデナイカモ知レ
マセヌガ私ガ見ル所デハサウトシカ見エナイ、夫レデアリマスカラ其事ヲ一
ツ意味ヲ變ヘテ重罪ノ刑ニ處セラレタ者デモ復權ヲ得サヘスレバ判事ニモ檢

事ニモナレルト云フコトニナルト大變意味ガ違ッテ來ル、夫レハ強チ私ハ惡
ルイトハ言ハナイ、其方ガ宜カラウト思ヒマスケレドモ是レハ何ニモ講究シ
マセヌカラ差支ガアリヤシナイカト思ヒマス、此事ハ政府委員ニ説明ヲ願ヒ
タイノデアリマスカラドウカ相願ハクハ……

○政府委員(清浦奎吾君)

此第一ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ト云フノハ

全ク判事檢事ニ付テ構成法ニ掲ゲタノト同一ニシタノデアリマス、即チ重罪
ノ刑ニ處セラレタル者ナレバ假令復權シタル者ト雖モ辯護士ニナレヌト云フ
精神デアアルノデアリマス、其意ハ但シ國事犯ニシテ復權シタル者ハ此限ニ在
ラズト云フ取除ヲ以テ知ルベシト思ヒマス、國事犯ナレバ復權シタ場合ニハ
ナレルガ其他ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ復權シテモナレルコト云フ意ハ明
デアラウト思ヒマス、サウ定マレバ唯今纂作君ノ説デハ復權シタ者ナラバ何
デモナレルカラ宜シイデハナイカト云フ一應尤モノ様ニ聞エマスガ然ラバ第
二ノ所デ如何デゴザイマセウカ、譬ヘバ盜罪詐偽罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ刑
期ガ滿限ニナッテ監視ニデモ附セラレタル者ハ滿限ノ人デアリマスカラ即チ公
權剝奪デモナケレバ停止デモナイ、即チ公權剝奪デモナイ停止デモナイナラ
バ國民ノ特權ヲ全ウシテ居ル者デアリマス、夫レデモ一旦定役ニ服スベキ輕
罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ辯護士ニナレナイト禁ジタノト恰モ同一理デアラウ
ト思ヒマス、要スルニ辯護士ニ於テ最モ貴ブベキモノハ信用デアリマス、學
識モ必要デゴザイマス、經驗モ必要デゴザイマスガ、如何ニ學識アリ經驗ア
リト雖モ公衆ノ信用ニ依賴セラレル所ノ者デアリマスカラ其信用ガ缺ケテハ
是レハ實ニ恐ルベキコトデアラウト思ヒマス、夫レ故成ルベク辯護士ノ地位
ヲ高メルニハ信用ト云フコトガ必要デアリマス、然ラバ一旦重罪ノ刑ニ處セ
ラレタ者デアル以上ハ假令復權シテモ辯護士トナルコトハ甚ダ宜シクナイト
考ヘマスノデアリマス、夫レカラ序ニ政府ハ此法案ガ可決セラレマスレバ執
行ノ責任ガゴザイマスカラ政府委員カラ質問致スト云フノモ變ナ様デアリマ
スガ纂作君ニチヨット御尋ネ致シマス、先刻第二ノ修正ノ意味デハ受寄物費
消罪ト云フ様ナモノハ這入ッテ居リマセヌ様デアリマスガ政府提出ノ原案ニ
ハ定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタル者トアッテ一旦免ニ角赤イ衣物ヲ着テ獄屋
ニ這入ッタ者ハ此品位ヲ保ツコトヲ得ヌト云フ精神デアリマシタガ、夫レ
ヲ衆議院デ範圍ヲ狹マシテ即チ廉恥ヲ破ル如キ性質ノ罪ヲ犯シタ者ニ止メ
テ範圍ヲ狹バマツタ、然ルニ唯今纂作君ノ御修正デアリマスレバモウ一步其
範圍ヲ狹バマシテ受寄物ヲ費消シタル者マデモ少シモ問ハヌト云フコトニ
見做サレル様デアリマス、成程受寄物ヲ騙取、拐帶シタモノハ詐偽罪ヲ以テ
論ズルト刑法ノ三百九十五條ニゴザイマスル、夫レハ詐欺罪ノ文字デ「受寄
ノ財物借用物又ハ典物其他委託ヲ受ケタル金額物件ヲ費消シタル者ハ一月以

上二年以下ノ重禁錮ニ處スレトゴザイマス、是レハ詐欺罪デハナイノデゴザイマス、人ノ物ヲ預ッテ居ッテツイ夫レヲ自分ノ金融ノ惡シキタメニ使ッタル云フノデゴザイマス、併ナガラ人ノ委託ヲ受ケタル所ノ金額物件ヲ容易ニ費消スルナドト云フモノハ最モ信用ヲ缺クモノデアルノデゴザイマス、殊ニ辯護士ナドノ職務ニ取ッテハ最モ此事ハ實ニ關係ノアル事柄デアラウト思フノデゴザイマス、然ルヲ衆議院デモ夫レヲ加ヘテ置キマシテ今此ニ御除キニナリマスナラバ政府原案ノ輕罪ニ……定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタモノト云フヨリ衆議院ガ餘程範圍ヲ狹メタ夫レヲ尙ノ範圍ヲ御縮メニナリマスガ是レ等ノ罪ヲ犯シタ者ナドハ辯護士トナッテモ少シモ仔細ハナイ信用ニ缺ケテモ差支ナイト云フ御見込デアリマセウカ、或ハ受寄物費消ノ如キハ詐欺罪ノ中ニ籠ルト云フ御考ヘデアリマス、籠ルトハヨモヤ言ハレマス、夫レカラ公證人ノコトヲ御引キデゴザイマスガ成程公證人ト辯護士トハ殆ド同ジ様ナモノデゴザイマスケレドモ併シ品位カラ論ジテ見マスレバ公證人ト辯護士トハ餘程品位ノ異ナルモノデ公證人ニ比シマスレバ辯護士ハ最モ高尚ニナクテハナラヌモノデアアルノデアリマス、必シモ公證人ノ規則ニサウアルカラト云フテ唯文面ヲ一定スルガタメニ事實ニ大ナル不都合ヲ生ズル様ナコトデハ甚ダ宜クアルマイト思ヒマス、夫レカラ現行代人規則ヲ御引キデゴザイマシタガ成程現行代人規則ニハ盜罪詐偽罪トアルニ相違ナイ、去ナガラ現行代人規則ハ先刻村田君ガ論ゼラレマシタル通り十三年頃ニ制定シタ不完備ナル規則デゴザイマスカラ現行代人規則ニアルコトダト云ッテ強チ夫レニ據ルモノデモナイデアアラウト思ヒマス、兎ニ角受寄物費消ト云フコトハ信用ニ背クノ最モ甚シイ犯罪デアアルニモ拘ラズ最モ信用ヲ保タヌケレバナラヌ所ノ辯護士ニシテ斯ノ如キ罪ヲ犯シタモノデモ差支ナイト云フコトハ如何デアリマセウカ、

○箕作麟祥君 政府委員カラ幸ニ御答ヲ得マシテ分リマシタ、又政府委員カラ質問ヲサレタコトデゴザイマス、素ヨリ受寄物費消罪ト云フモノハ唯人ノ物ヲ預リマシテ之ヲ消費シタモノハ這入ラヌ、即チ三百九十五條ノ若シ騙取拐帶其他詐僞ト云フモノノアル丈ケヲ入レル積リデアリマス、夫レデ人ノ物ヲ預ッテ致シテ夫レヲ消費スルト云フコトハ甚ダ信用ニ背クコトニ違ヒアリマス、ケレドモ併ナガラ詐僞ト云フ極惡ムベキ廉恥ヲ破ル所爲ハアリマセスカラシテ預リ物ヲ消費シタ丈ケノコトヲ以テ辯護士タルコトヲ得ズト云フテ一生涯禁ズルニハ及バヌト云フ考デアリマス、又政府ハ此法案ガ斯ノ如ク極マレバ實施ノ責ニ任ズルト言ハレマス、是レハ御尤デゴザイマス、即チ公證人規則ハ政府ガ之ヲ實施シテ居ラレル、其公證人規則ニハ盜罪詐偽罪賄賂收受ノ罪及贓物ニ關スル罪トアリマス、矢張り公證人ニナラムトスル

者ハ受寄物費消罪ヲ犯シマシテモ公證人トナルコトヲ得ラレマセウカ、此公證人規則ヲ御施行ニナルト同一ノ精神デ唯今私ガ希望シタコトモ公證人規則文意ノ通りデ宜カラウト思ヒマスガ、私ノ考デハ單一ナル受寄物費消罪ハ這入ラヌ積リデアリマス、ト云フモノハ惡意ガナイカラト云フ是レ丈ケノ簡單ナル理由デアリマス、衆議院ノモノヲ又狹クスルト云フコトデアリマスガ成程受寄物費消罪ノ點ニ付テハ狹ク致シマシタガ賄賂收受ノ罪ハ衆議院ノ方ニハナカッタ様デアリマス、夫レ丈ケハ即チ公證人規則等ニ據リマシテ加ヘマシタ、是レハ大分廣ウゴザイマス、判事檢事ノ賄賂ヲ取ッテ免職シタ者モ辯護士ニナレルト云フノハ不都合ト思ヒマス、是レハ辯護士ニナル最モ質ノ惡ルイ性質ノ惡ルイコトデアリマスカラ入レマシタ、一方ハ狹クナリマシタガ一方ハ廣クナリマシタ、付テハ村田君ニ御答ヘ致シマスガドウモ折角仰ッシャルコトハ辱ウゴザイマスガ公權停止中ノモノハ之ヲ入レルト云フハドコデモ宜シイ、然ルニ前ノ所ヲスッカリ直シテ仕舞ッテ公權剝奪若クハ停止中ノモノトシテ仕舞ッテ重罪ノ刑ニ處セラレタ者モ辯護士ニナレルト云フコトノ御議論ニハドウモ今政府委員ノ御説ヲ聞イテ見ルト御同意ガシニクイ、矢張り此所ハ判事檢事ト同様ニ重罪ノ刑ニ處セラレタルモノ輕罪ノ刑ニ處セラレタルモノナラバ假令復權スルト雖モ辯護士ニナレルト云フ事ヲ最モ適當ト思ヒマシタ、ドウモ此所ハ折角ノ御協議ナガラ原案ノ説明ヲ聞キマスレバドウモ御同意ハ出來兼ネマス、尙ホ村田君ニモ御再考ヲ願ヒタイ、

○村田保君 成程清浦君カラ段々御説明モゴザイマシテ箕作君ノ御説モゴザイマシタガ是レハ政府提出案ナラバ宜イ、政府提出案ナラバ第一ニ重罪ノ刑ニ處セラレタルモノ云々、第二ニ定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタルモノ云々、第三ニ無論此内ニ包含シテ居リマス、然ルニ其第一ハ政府案ノ儘ニシテ置イテ第二ノ所ヲバ列記法ニシタ故ニ列記ニシテ見マスレバ公權停止ト云フコトハ免ニ角ソコニ入レナクテハナラヌト云フコトニナリマス、故ニ夫レ丈ケヲ入レナケレバナラヌコトニナル、本員ナドハ此儘ヲ希望シマスガ一體此所ハ矢張り定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタモノトシテ置ケバ大イニ宜イ、併ナガラ委員ガ修正ヲサレマシタモノデゴザイマスレバ其方ニ贊成ヲ致シマス、夫レデ本員ハ茲デ特別ノ一ツ建議ヲ致シタイ、此事ハ中ニ此議場デ以テ種々商議ヲ致シマシテ修正ヲ致シマスルト妙ナ結果ヲ來シハシナイカト思フ、夫レデモウ一遍ドウカ委員ニ付託シマシテ御面倒ナガラ更ニモウ一應御協議ヲ願ヒタイト本員ハ思ヒマス、左モゴザイマセヌト議場デハ或ハ妙ナコトニナルト甚ダ後トデ取返シノ附カヌコトニナリマス、十分御議論モゴザイマシタ點デゴザイマスカラ更ニ元ノ委員ノ方デ以テ更ニ御協議ヲ願ヒタイト云フコトヲ希

望致シマス、

○三浦安君 村田君ノ特別修正委員ニモウ一遍託シテ調査スルコトニ賛成致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) チョット村田君ニ御尋ネ致シマスガ五條丈ケヲ付託スルノデゴザイマスナ、

○村田保君 五條丈ケデ宜シイ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 總體デゴザイマスカ、

○村田保君 五條ノ唯今ノ修正ノ所丈ケデ宜シウゴザイマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) サウシマスルト尙モウ一應確メテ置キタイ、

五條丈ケヲ付託スレバ宜イガ、サウスルト先ヅ議事ヲ中止スルモノカ或ハ五條丈ケ後ニ廻ハシテ置イテ議事ハ進行スルカ、ソコノ所ガ極ラヌト往カヌト思ヒマス、

○村田保君 議事ハ中止スルガ宜カラウト思ヒマス、今日ハ大分時間モ長クナリマシタカラ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 矢張り中止ト云フコトハ五條ノ修正ノ出來ルマデ議事ヲ中止スルノカドウカト云フコトデアリマス、

○村田保君 無論デゴザイマス、

○箕作麟祥君 唯今村田君カラ第五條丈ケヲ特別委員ニ再度付託シテ修正

ヲスルト云フコトデゴザイマスガ付テハ其修正ノ出來ルマデハ議事ハ中止ス

ルト云フコトデゴザイマス、私ハ聊カ之ニ付テ意見ヲ述べマスガ一體始メ特

別委員ノ修正ガ不完全デアッタト云フコトハ本員ナドモサウ思ッテ居リリマ

シタ、本員ノ修正説が出マシタガ餘リ賛成ガナイ、マダアルカ知レマセヌガ

ドウモ成立ツトモ考ヘマセヌガ私ハ宜イ積リデアリマス、併ナガラ再度同一

ノ委員ニ付スルト云フコトハ穩カナラス、委員ニ付シマスルナラバ第五條丈

ケノ特別委員ヲ更ニ御選定ニナッテ付託セムコトヲ望ミマス、夫レカラモウ

一ツノ中止ノコトデアリマスガ是レハ全ク第五條丈ケノコトデアリマシテ外

ニ格別牽連シタ條ハナイ様ニ考ヘマスカラ第五條ノ修正ガ出來ヌケレバ先キ

ニ進メヌ道理ハナイ、全體辯護士法案ハ定足數ハ滿タヌコトデアリマスカラ

仕方ゴザイマセヌガ、モウ一讀會カラ餘程日數ガ經ッテ居リマスルデ、牽

連シタ條ノナイノハ幸ノコトデアリマスルカラ六條以下ハ假令此五條ハ委員

ニ付託スルコトニナリマシテモ六條以下ハ矢張り進行シテ然ルベキコトト思

ヒマス、

○子爵加納久宜君 本員ハ五條ノ第一項第二項此二ツ共ニ聊カ修正ノ意見

ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併シ唯今村田君ハ更ニ委員ニ付託シテ相當ニ調

査サセルト云フコトノ動議が出マシタ上カラハ夫レノ成立チマス上カラハ敢

テ此ニ修正ノ説ヲ出スノ必要モナイ様ニ考ヘマス、先ヅ以テ村田君ノ委員ニ

付託シテ修正サレルト云フ説ニ同意ヲ表シテ置キマス、

○木下廣次君 村田君ノ説ニ賛成致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 加納子爵ノ御賛成ハ村田君ノ……

○子爵加納久宜君 條件ニ附キテ總テ賛成デアリマス、故ニ暫ク進行ヲ止

メテ置クノデアリマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 然ラバ村田君ノ説ハ賛成モアリマスルニ依ッ

テ決ヲ採リマス、チョットモウ一應確メテ置キマスガ同一委員ニ付託スルト

云フ御説デゴザイマスナ、

○村田保君 左様デゴザイマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 第五條ヲ同一ノ特別委員ニ付託ヲ致シ其修正

ノ出來上ル迄ハ先ヅ此辯護士法案ノ議事ハ致サヌ斯ウ云フ動議デゴザイマ

ス、

○子爵岡部長職君 ドウカ決ヲ御採リニナリマスルナレバ同一委員ニ付託

スルト云フコトト議事進行ヲ止メルト云フコトノ二度ニ採ラル、様ニ願ヒタ

イ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 岡部子爵ノ請求モゴザイマスルニ依ッテ即チ

事柄ガ二ツデゴザイマスニ依ッテ二度ニ決ヲ採リマス、第五條ヲ同一ノ特別

委員ニ付託スルト云フ村田君ノ説ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半數デゴザイマス、次ニ第五條ノ修正ノ出

來ルマデ此辯護士法案ノ議事ハ暫ク中止ヲ致スト云フ村田君ノ説ニ同意ノ諸

君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半數ト認メマス、

○箕作麟祥君 唯今ノハ少數デアッタト思ヒマス、異議ヲ申立テマス、

〔多數多數〕ト呼ブ者アリ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 然ラバ氏名點呼ヲ行ヒマス、…… チョット箕

作君ニモウ一應申上ゲマスガ成程氏名點呼ノ御請求アリマシタ上ハ氏名點呼

ヲ行フノガ相當デハゴザリマスカ唯今起立ニ問ヒマシタ後チ一兩人外ヘ出タ

方ガアリマシタメニ定足數ニ足ラヌコトニナッテ居リマス、夫レ故ニ成ル

ベクハ明ニ過半數ト認メテ居リマス故ニ氏名點呼ノ請求ハ御引キニナッテハ

如何デゴザリマスカ、

○箕作麟祥君 議長ノ申サル、通り一兩名出タタメニ定足數ニ充タヌノデ

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

全ク定足數ニ充タヌノデアリマス、

○男爵伊達宗敦君

本員モ議長ノ仰ツシャル通り明ニ多數ト分ツタ様デゴザ

リマスカラドウカ願ハクハ箕作君ハ此氏名點呼ノ請求ヲ御引キニナルコトヲ希望致シマス、

○箕作麟祥君

唯今議長ノ御宣告ノ通り果シテ一二名出テ定足數ニ不足デ

アルト云フコトデアリマスレバ唯今ノ氏名點呼ノ請求ハ取消シマス、併ナガラ私ハドコマデモ矢張り少數デアッタト考ヘマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

併シ御取消ニナル以上ハ唯今宣告致シタ通り

ニ過半數ニ相成ツタモノト認メマス、即チ議事ハ中止スルコトニ相成リマシ

タ、明日ノ議事日程ニハ載セマセヌコトニナリマス、明日ノ議事日程ヲ御報

告ニ及ビマス、

午前十時開議、第一、酒精營業稅法案、政府提出衆議院送付、

第一讀會ノ續、特別委員長報告、

第二、徵兵令猶豫年限改正案、木下廣次君

發議、第一讀會、本日ハ散會、

午後三時三十七分散會